

## 「情報公開文書」

研究課題名：認知機能低下患者の認知症診療に関する受診契機および受診促進・阻害要因の探索的検討

倫理審査担当：国際医療福祉大学栃木地区倫理審査委員会

承認日：西暦2024年4月22日 承認番号：23-B-23

### 1. 研究の対象

2023年4月1日～2024年3月31日に国際医療福祉大学塩谷病院脳神経内科を受診され認知症診断を受けた方

### 2. 研究目的・方法

#### 目的

高齢化に伴って認知症患者は増加の一途をたどっており、認知症に関する医療体制の構築が重要な課題となっています。栃木県の65歳以上高齢化率は日本全体の平均高齢化率よりも高く、認知症高齢者数多くいらっしゃる事が予測されます。当院は地域の中核医療を担っていますが、認知症が疑われる患者様がどのような経緯を経て、どのようなことにお困りになって受診されているのかどうかを把握することはできていません。認知症医療の拡充のため、本研究では、当院の認知症の患者様の受診契機を明らかにし、受診を促進している要因および阻害している要因を見出すことを目的としています。

#### 方法

2023年4月1日～2024年3月31日までに国際医療福祉大学塩谷病院脳神経内科を受診された患者様のカルテに記載されている次項の情報を収集して行う研究です。患者様に新たにご負担いただくことはございません。

カルテから得られた情報は仮名加工情報化したデータベースを作成し、外部と切り離されたパソコンを使用して外部記憶媒体に保存し国際医療福祉大学塩谷病院脳神経内科内にて鍵をかけて厳重に保管いたします。仮名加工情報化とは、個人が特定されないようリスト化されたデータから個人が特定できるデータを削除し、新たにデータリスト番号を採番し、個人情報と連結できない状態で保存することです。

本研究終了は2025年3月31日です。本研究のために使用したデータは研究終了後10年間（2035年3月31日まで）保管されます。

研究の成果は個人情報明らかにされない形での国内外の学会発表や学術論文、データベース等で公表します。

この研究は国際医療福祉大学倫理審査委員会の許可を受けて実施するものです。この研究に関する費用は国際医療福祉大学学内研究費より支出されます。開示すべき利益相反関係はありません。

対象となる患者様の費用負担、謝金はございません。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：受診契機、性別、年齢、教育年数、付き添い家族有無、既往歴、認知機能検査（MMSE、HDS-R）結果、血液検査結果（ビタミン、電解質、甲状腺ホルモン）、頭部画像検査結果（VSRAD）

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国際医療福祉大学塩谷病院 脳神経内科 病院教授 野崎一郎（研究責任者）

栃木県矢板市富田 77 番地

連絡先：TEL 0287-44-1155 平日 8:30-17:30

研究責任者：国際医療福祉大学塩谷病院 脳神経内科 病院教授 野崎一郎